

広報 まさ

1978

4/10

発行／新潟県卷町役場

編集／企画課

毎月10日・25日発行

第289号

"ハアーライ"
と元気な声で
卷南小の入学式

入学を祝福するかのような四月五日の晴れわたった空の下、卷小・人徳館小・浦浜小を統合して新しく四月から開校した卷南小学校（廻秀円校長）の入学式が行われました。喜びと不安の新一年生百五十一人は、おかあさんといっしょに手をつなぎ校門をくぐりました。各教室からは、担任の先生から名まえを呼ばれ「ハアーライ」という元氣で大きな声が廊下まで響きわたっていました。



☆生年月日 五十一年十一月十七日
☆住所 馬堀下組☆両親の名まえ
武（父）弘子（母）☆継き柄
二女☆名づけ親 父☆名まえの山
来すなおで良い子になるよう☆
愛称 トモちゃん☆好物 メン類
果物



小林とも朋

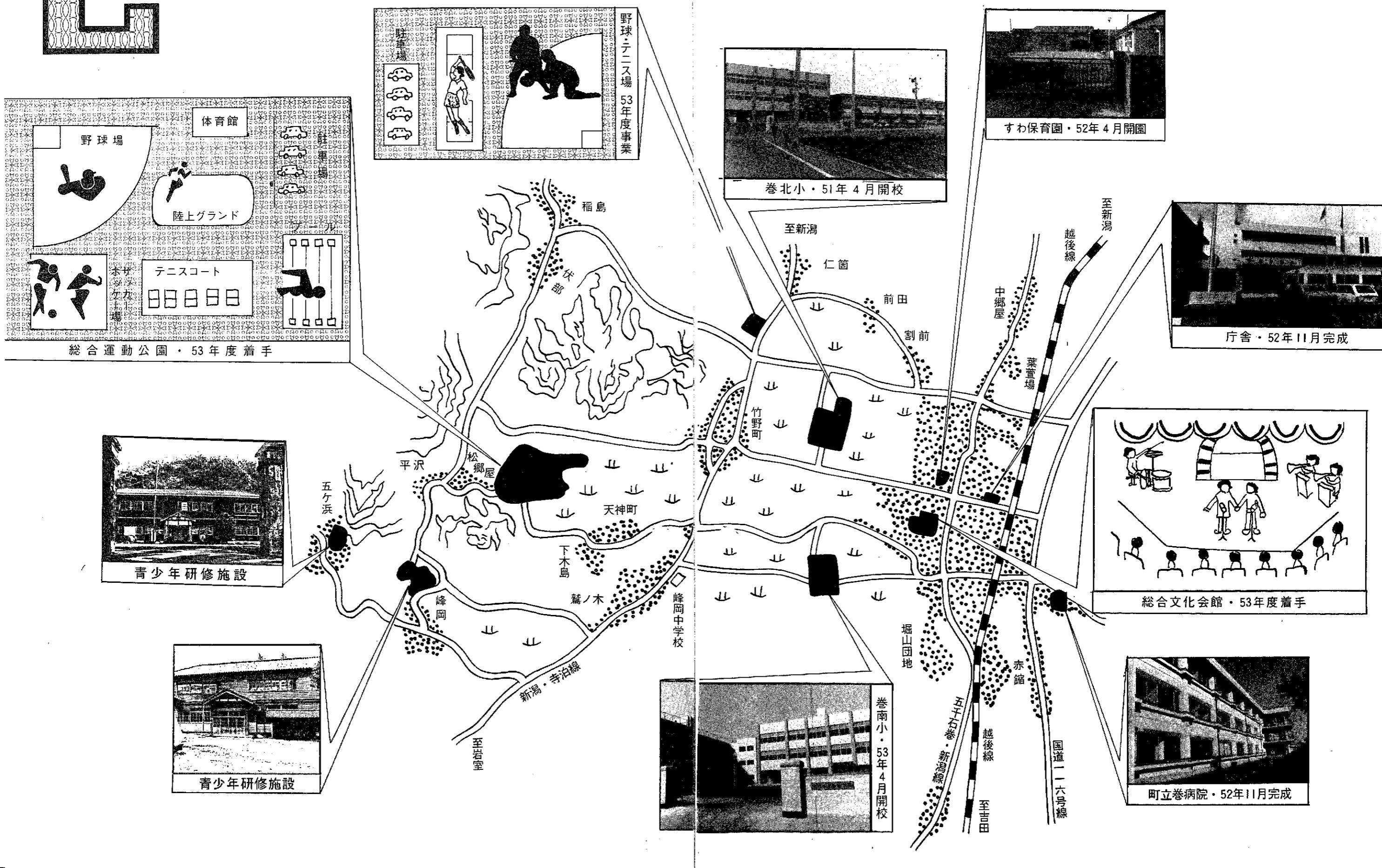
赤ちゃん
登場

☆生年月日 五十一年五月三十日
☆住所 八区☆両親の名まえ 秀雄（父）小夜子（母）☆継き柄
二男☆名づけ親 父☆名まえの由来
親孝行をする子に☆愛称 タカオちゃん☆好物 果物、菓子



島孝也

住みよい街づくりをめざし、今年はこんなものを――



したがいまして、皆さんと約束しましたいろいろな懸案事項の一部が、遅れを余儀なくされたことも事実です。

これらのことと一緒に早く実行する熱意と誠意を持っていますので、皆さんのご協力を願いします。

本年度は、地方自治体の行政にとりまして「曲り角」ともいうべき重大な局面に当たる年だと思ひます。

石油危機が叫ばれて以来、急速に落ち込んだ経済はますます深刻化し、容易に回復のきさしを見せません。

そして、昨年秋からの円の急騰は、金属洋食器及び繊維関係など

熱意と誠意を持って



53年度施政方針要旨

町長 次
村 松

さらに、経常経費につきましても義務的なものを除き、厳しい節減を図っていきます。

今後も、国などに財源の再配分や超過負担の解消などを強力に闘機関に働きかけてゆく覚悟です。このよう

に厳しい財政の中です
が、町民の皆さんとともに力を会わせていくことができるならば、この難局を克服できると確信して
いますので、ご理解とご協力をお願
いいたします。

そのためには国・県からの補助金や町債などの財源確保を図る一方、皆さんから納めていただく町税収入の見込みについても精査するとともに使用料・手数料などにつきましても、均衡保持の観点から一部の改正を行うことにしました。

さらに、経常経費につきましても義務的なものを除き、厳しい節減を図っていきます。

今後も、国などに財源の再配分や超過負担の解消などを強力に関係機関に働きかけてゆく覚悟です。このように厳しい財政の中ですが、町民の皆さんとともに力を合わせていくことができるならば、この難局を克服できると確信して

（略）
いただいてから、町民皆さんを主人公とした町政の貫徹と町民最優先だけを考えました。
そして、町民福祉の最重点といふ基本的姿勢に立って、道路・側溝・都市下水路など、足もとを重点の施策、及び福祉と教育の充実地元経済の振興など、町民皆さんの行政需要に対応をしてきたつもりです。

でなく、町の行政・財政にも衝突を与えており、経済的や社会的目的の諸条件はますます厳しさを増しています。

けられることになりましたが、財政面から見れば異常な状態と言わなければなりません。

このような諸条件の中で「昭和五十三年度予算」を編成するに当たっては、財源の確保を図りながら内部での経費節減を徹底し、町民皆さんの立場になつて実施すべき施策については、積極的に推進する方針です。

①福祉の充実
②住みよい環境づくりと産業の振興
③教育・文化・スポーツの向上

という三つの重点施策を実現するため努力する覚悟です。

しかし、苦しい財政環境のもとでそれぞれの諸施策実現のためには、最大限の財政能力を發揮して

▶ 3月議会 ◀

一般会計等可決

教育委員会 渡辺秀穂さん再任

重点施第

- 教育文化・スポーツの向上 □
□ 住みよい環境づくりと
□ 福祉の充実 □
□ 産業の発展 □

昭和53年度一般会計34億3,900万円

運動公園と 文化会館に着手

3月定例議会が、3月9日から24日まで議場で開かれました。この議会は、予算議会とも言われ、53年度の町の台所をまかなう予算を中心に審議する議会です。

予算は、町民皆さんの税金をどのくらい町に納めていただき、その納めていただいたお金を効率的に使用し、皆さんの暮らしに役立てていくか—という1年間の町の生活設計とも言えるものです。

議会の初日に町長は、一般会計で総額34億3,900万円（前年度当初比11.7%の伸び率）の、昭和53年度当初予算を提審しました。

ここで、昭和53年度一般会計当初予算のあらましをご紹介します。



総合運動公園（仮称）の建設予定地（点線地内）

▶ 3月議会 ◀

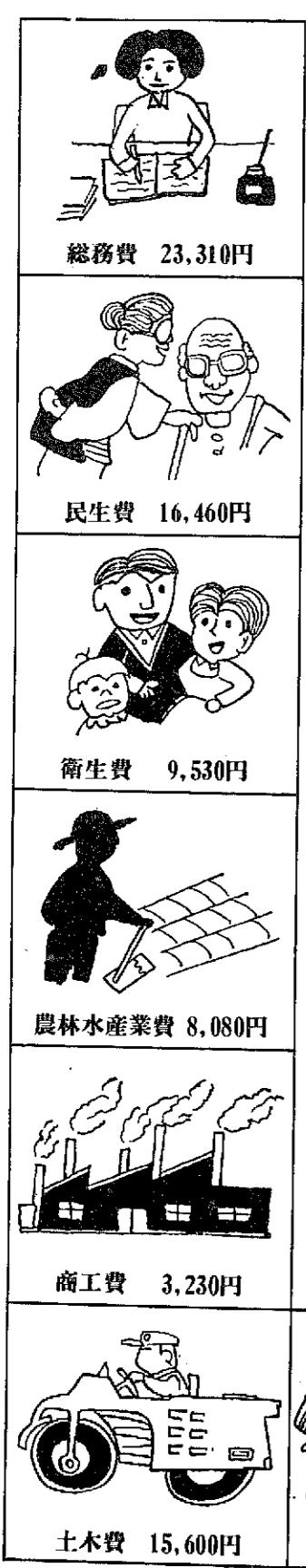
一般会計等可決

教育委員に 渡辺秀穂さん再任

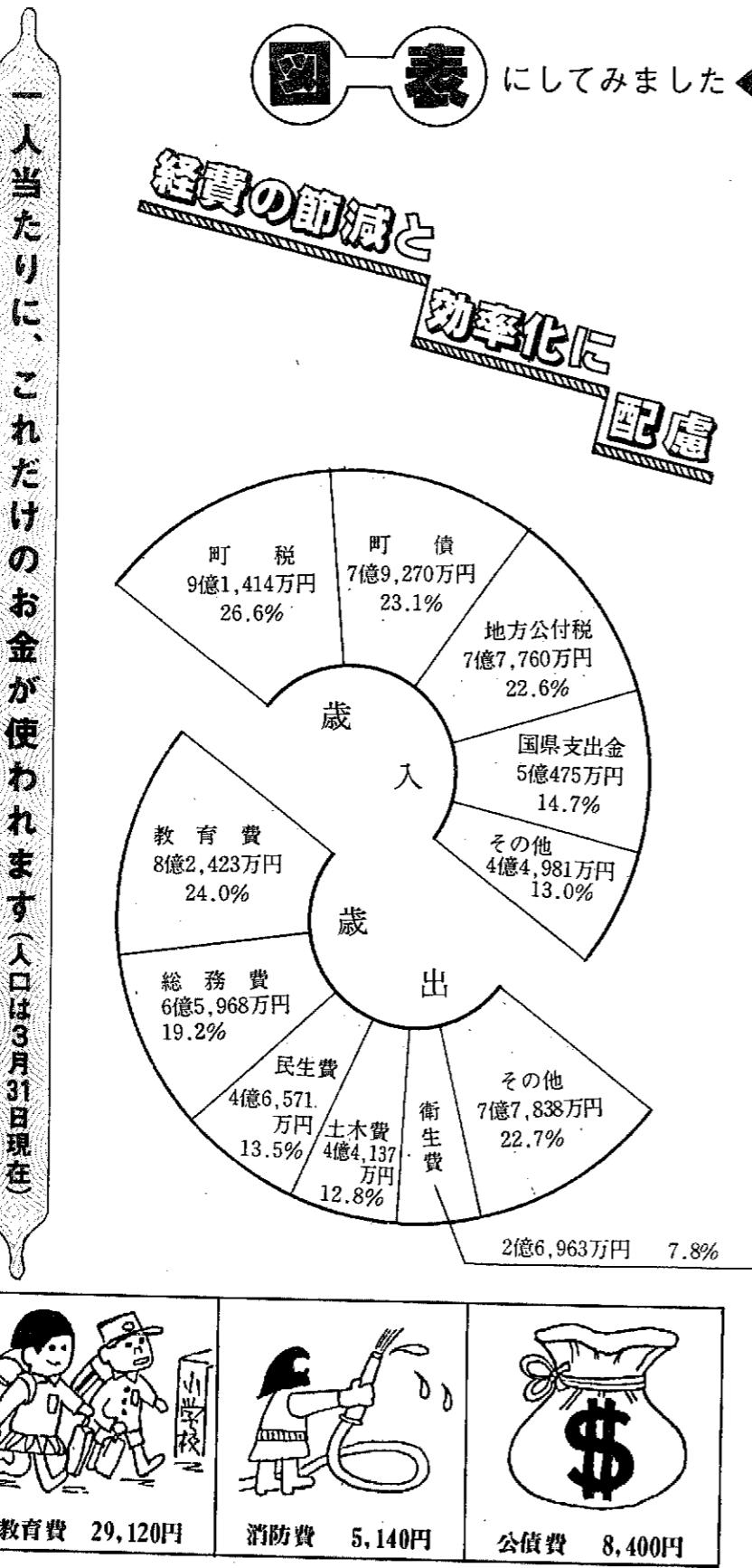
三月定期議会には、議案二十五件、報告一件、選任一件、議長報告一件、議員提出一件が提出され、慎重審議の結果原案どおり可決・採択されました。なお、陳情六件が提出され継続審議となつた一件を除き採択されました。

主なものをお知らせします

- 昭和五十三年度一般会計特別会計の各予算
- 昭和五十二年度一般会計特別会計の補正予算
- 教育委員会の委員に、渡辺秀穂さん（三区）が再任されました。
- 大原部落より、赤塚部落に通じる町道舗装工事についての陳情。
- 児童・生徒が卒業後の進学先についての陳情。
- 卷北小学校の第三棟校舎（特別教室棟）建設についての陳情。



▶昭和53年度一般会計予算 34億3,900万円を



一人当たりに、これだけのお金が使われます（人口は3月31日現在）

34億3,900万円の
おもな

つかいみち

学校整備計画の第一次計画として昭和五十年四月に巻北小学校が開校しました。第二次として巻南小学校の建設を進めてきましたが、四月開校の運びとなっています。

教育費



総合文化会館完成予想図

本年度は、巻南小の体育館とプールの建設事業を予定しています。そして、小学校統合に伴う中学校の統合については、地域の皆さんの意向を十分に見きわめ、長期的展望に立って推進いたします。

米飯給食については、委託業者との話し合いを見通しがつきましたので、学校給食の充実ができるものと思います。

次に、巻小跡地に郷土の文化・芸能の保護と中央における高い文化にふれる機会を得るとともに、皆さんのお学習及びレクリエーションの場として、「総合文化会館」を建設をしたいと思います。

また、竹野町小学校の跡地には、野球場と庭球場の建設を計画し、入徳館小・浦浜小・中学校跡地には、青少年健全育成の教育施設として活用する考えです。

教育費の予算は、前年比二千二百六十五万円増の八億二千四百二十三万円となっています。

△特殊児童・生徒就学のために援助いたします一百六十万円

△奨学生に貸付金（高校・高専・大学生）一千二百二十六万円

△松野尾小学校の礼法室撤去と側溝工事をします一六十二万円

△越前小学校前の道路を舗装します一千二十万円

△漆山小学校の便所改築や側溝の工事などをします一百九万円

△卷南小学校の用水路工事をします一千二百七十五万円

△通学される児童・生徒にバス定期券を補助いたします一千三百二十万円

△卷南小学校に一千二百五十一平方㍍の体育館を新築します一億四千六百三十六万円

△同小学校に四百平方㍍のプールを建設します一三千萬円

△峰岡中学校の窓枠と鋪装工事をします一百十六万円

△漆山中学校グラウンドの測溝と暗きよ工事をします一四百二十九万円

△同小学校体育館の土台替えをします一百万円

△馬堀分館と稻島分館の一部を改修します一五十万円

△公民館を併設した総合文化会館（五千六百十平方㍍）の設計管理などを委託します一千三百三十万円

△旧卷小学校の一部建物を撤去します一四百十九万円

△同会館の建設工事費一億七千五百十二万円

△町民の体位向上を図るため、町営プール・グラウンド及び旧卷小学校体育館の運営管理に一千三百七十八万円

△入徳館小跡地を教育キャンプに使用するための工事を行います一百二十万円

△入徳館小跡地を教育キャンプに使用するための工事を行います一百二十万円

△竹野町小跡地に野球場と庭球場を建設します一千九百十一万円

△同小野球場の用地を購入します一千二百六十五万円

△米飯給食を実施するために食器洗浄機や食器などの機械器具を購入します一千二十四万円

△いわい、その待望の町民文化会館が巻小跡地に建設されると聞き、心から喜びにたえません。一日も早くこれを実現し、全町民の文化活動の輝ける殿堂として幅広く利用されることにより、巻町が名実ともに文教の町として誇れる日を心から期待しております。



佐藤竹松さん
[13区]

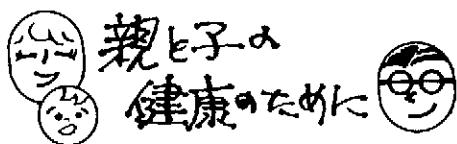
「総合文化会館」は巻小跡地に建設——文化活動の中心として幅広く利用できます。

文化会館建設に期待

広い豊かな平野、そして海と山に恵まれた人口二万八千の巻町。この小さな町に公立高校が四校もあるということは、全国的にあまり例を見ないことであります。その意味では文字どおり「文教の町」と呼ぶにふさわしいと言える。

しかし、こんなすばらしい自然環境と条件を備えた「郡都巻町」ですが、いま一つ何か物足りなさを感じていたのは私一人だけではありません。それは、町民の文化活動の中心となる「町民文化会館」がなかったことです。

さいわい、その待望の町民文化会館が巻小跡地に建設されると聞き、心から喜びにたえません。一日も早くこれを実現し、全町民の文化活動の輝ける殿堂として幅広く利用されることにより、巻町が名実ともに文教の町として誇れる日を心から期待しております。



♣ 先 股 脱 檢 診

▶とき 4月20日13:30~14:30▶ところ 役場大會議室▶対象児 52年12月~53年1月までに生まれた乳児

◆ 三種混合予防接種

►とき 4月26日13:30~14:30►ところ 役場大会議室►対象児 2歳以上の幼児で、第1期該当児及び第2期該当児（第1期で2回以上接種後1年を経過した児）

牛 ウ ク 投 与

生後3か月以上の乳・幼児でまだ一回も飲んでいない児、及び一回しか飲んでいない児が対象となります。

[卷地区] ▶とき 4月24日13:30~14:30▶ところ 役場大會議室

〔卷地区以外〕 ▶とき 4月25日13:30
～14:30 ▶ところ 役場大会議室

♣ 1 歳 6 か月児検診

►とき 4月28日13:30~14:30 ►ところ 役場大会議室 ►対象児 51年10月生まれの幼児

お わ び

3月25日号で「昭和53年の新区長」を紹介しましたが、福井部落の区長さんが間違っていました。

この点にお詫びし訂正させていただきます

○三井藤五郎 $\times 2 = 7572$

羽生福一 2-3685

—
—

外 科

16日 県立吉田病院 吉田(2) 5111
23日 卷病院 吉田(2) 3111
29日 伊藤医院 吉田(3) 3115
30日 柳原医院 分水(7) 3128

4月休日救急病院

内科

16日 卷病院 ☎ (2) 3111
23日 古寺医院 ☎ (2) 2016
29日 斎藤医院 ☎ (2) 2056
30日 高木医院 ☎ (2) 2208

4月の納税

諸君請廣傳，勿以私

第二章 計算機應用

總期號 五百一日